



菅井由明 議員

### 一般公共下水道整備事業について

**問** ①特区による建設区域と下水道認可区域とのずれを、どう考えておられるか。②平成22年の認可区域見直し時に、特区による整備計画をどう反映されたか。また、県の対応はどうか。③認可区域内の未整備状況を合わせ、今後の整備計画の見直しは。④個人における施工に対する指導と対応は。

**平岡町長** ①特区での住宅開発は、開発業者の負担で敷設いただいている。②財政負担の見直しを立てながら特区にも考慮し段階的に計画する。③上下水道事業経営懇談会において検討いただいている。④接続指導と浄化槽の適切な指導を行っている。

### 町道舗装改修について

**問** ①幹線道路の舗装改良工事、舗装修繕工事について、中和幹線、広谷・秋廻り線、上田部・奥鳥井線、柳板

大谷線、百済・赤部線の事業の年次計画と完了予定年度は。②その他町内の道路について、単独予算の年間投入見込額と要望箇所の整備実施について、優先順位と判断基準を問う。

**平岡町長** ①県道昇格の中和幹線は一部県施工によって全て完了した。その他の路線についても、順次完了予定となるが、今後も補修時期を確認しながら実施したい。②年間投入額は約6千万円であり、地域の公平性、必要性の高い所から実施する。

### 広陵元気の号の実証運行について

**問** ①現在までの路線別、月別利用者数、停留所乗降者数についてその実績を伺う。②現在までの利用者からの意見を集約して、改定時期や実証運行の延長についてどう考えられているのか。③新公共交通計画案について、デマンド方式も含め、今後の方向性を伺いたい。

**平岡町長** ①2月20日から10月31日までの合計利用者は10,162名で改善前の約8倍となっている。②実証運行は一年を予定していたが、来年2月からの改善に向け進めている。③運行状況や形態を分析しながら構築したい。



奥本隆一 議員

### 中学校完全給食の早期実施を！

**問** 現在、町部局及び教育委員会において、実施に向け先進地視察や議論をいただいているが、多くの保護者の方々は、一日も早い中学校給食を熱望されている。9月議会の一般質問において、教育長は教育委員会の意見をまとめ、町部局と協議・調整を行い、最善策を議会にお諮りすると答弁されました。その後の進捗状況について伺いたい。

**安田教育長** 中学校給食懇話会委員の皆様は、視察し学ばせていただいた種々の給食実施方式を比較検討していただき、懇話会としての意見をまとめてまいりたい。

**平岡町長** 中学校給食の早期実現を目指し、教育委員会の中学校給食懇話会との懇談の場を設けるため、日程調整をしている。その後、広陵町にふさわしい給食のあり方を決定し、議会にお諮りしたいと考えている。

### 「いじめ」に関するアンケート調査について

**問** 9月議会の一般質問において、本町の小・中学校において確認されている「いじめ」はありませんとお聞きしました。その後、各学校において、奈良県教育委員会が統一的に作成した「いじめに関するアンケート調査」が実施されました。その実態について伺いたい。

**安田教育長** アンケート時点で「今もいじめられている」と答えた児童・生徒は、小学校においては、回答児童2,202人中144人であり、中学校においては、回答生徒1,036人中18人でした。

いずれも、担任をはじめ教職員が児童・生徒と個別に面談を行い、ほとんどの事案について「いじめ」でなかったことや、既に解決していることを確認している。今後、このアンケート結果や普段からの子どもの声に十分留意し、心配される芽があれば、小さなうちに摘むことができるよう努めてまいりたい。